

すまぶろ通信 Vol.06

～青く澄んだ空をこどもたちへバトンタッチ～

おだわらスマートシティプロジェクト会報

特集1 通常総会及び勉強会



平成27年5月22日(金)に小田原市役所大会議室で、平成27年度おだわらスマートシティプロジェクト通常総会を開催しました。また、総会終了後には、「平成26年度うちエコ会場診断の実績」「市域における再生可能エネルギーの取り組み」「ネット・ゼロ・エ

ネルギービルディング事業」についてテーマごとに講師を招き勉強会を実施しました。それぞれの最新の取り組みや、展望をお伺いし、今後のおだわらスマートシティプロジェクトの活動の参考とさせていただきます。実りある勉強会となりました。

特集2 小学校で出前講座



平成27年7月9日(木)に、小田原市立富士見小学校で出前講座を開催。高学年の児童32人が参加しました。当日は本会会員でもある小田原市省エネライフアドバイザーの香川興勝さんを講師に迎え、生活の仕方が異なる2つの家庭を比べながら考える、「省エネちがいが探しクイズ」に取り組みました。参加した児童はどのような生活が環境にやさしいかを考え、グループごとに発表しました。また、微風風力発電や手回し発電機を使ってLED電球と豆電球の必要なエネルギー量の違いを体感し、LED電球・電球型蛍光

灯・白熱電球の3種類の電球の電力使用料等を比較する実験もしました。そして神奈川県スマートエネルギー課より最新の技術を駆使した燃料電池車トヨタMIRAIをお持ちいただいたの試乗体験。試乗した子供たちからは、「乗り心地が良かった」「静かだった」「かっこよかった」など様々な感想を聞くことができました。また、模型を使い燃料電池自動車の仕組みについて、模型を使い学びました。子どもたちは大変興味を持っていました。

特集3 夏休み親子省エネ体験教室



■省エネ・エコカー教室

平成27年8月7日(金)に曾比公民館で香川 興勝さんを講師に『省エネ・エコカー推進 作って学ぶ! 省エネ・エコカー教室』を開催。児童27名と保護者が参加しました。第1部では地球温暖化の話の後に、手回し発電機・太陽光発電・風力発電等の体験や、「省エネちがいで探しクイズ」に取り組みました。

ちがいで探しの場面では子どもならではの視点による発表がされま

した。また、第2部では、塩水を使って走るマグネシウム燃料電池ミニカーを作りながら、その仕組みを学びました。マグネシウム燃料電池カーは塩水を使って走るもので、このような燃料電池カーが近い将来街中で見ることができるようになるという話に、子供たちは大変興味を持っていました。



■エコ・クッキング

平成27年8月9日(日)に小田原ガスのショールームであるエコリア ダイナシティ店で、エコ・クッキングナビゲーターの栗田麻弥さんと河野みゆきさんを講師に迎えエコ・クッキングを行いました。テーマは『夏を楽しもうエコ・クッキング』。参加した親子8組16名は、ごみをなるべく出さず、環境にやさしい“エコ・クッキ

ング”について話を聞いた後、買い物・料理・食事・片付けの一連の流れの中、クイズ形式でエコポイントについて学びました。調理実習では彩ジュレそうめんと豆乳のブラマンジェをメニューに、エネルギーを無駄にしない方法や、ごみをできるだけ出さない野菜の切り方などを実践しました。

特集4 放課後こども教室でのエコカー教室



平成27年8月24日(月)に、片浦小学校で本会会員でもある東京都市大学准教授 西山 敏樹さんを講師に迎え、エコカー教室を開催。13人の児童が参加しました。環境にやさしいエコカーについて話を聞いた児童たちは、未来のエコカーにも大変興味を持っていました。また、話の後は、マグネシウム燃料電

池カーの工作に挑戦し、完成したミニカーを実際に走らせてみました。片浦小学校放課後子ども教室の児童たちは、この教室をとおして、環境に優しい暮らしのあり方を学ぶことができたのではないのでしょうか。

特集5 絵画・ポスターコンクール入賞作品の紹介

おだわらスマートシティプロジェクトでは「地球にやさしいまち」をテーマに、県西地域2市8町に在住・在学する小・中学生を対象とした絵画・ポスターコンクールを毎年開催しています。

4回目となる平成27年度のコンクールでは、101点(小学生79点、中学生22点)の応募がありました。どの作品も、環境への想いや新しいアイデアが込められた力作です。

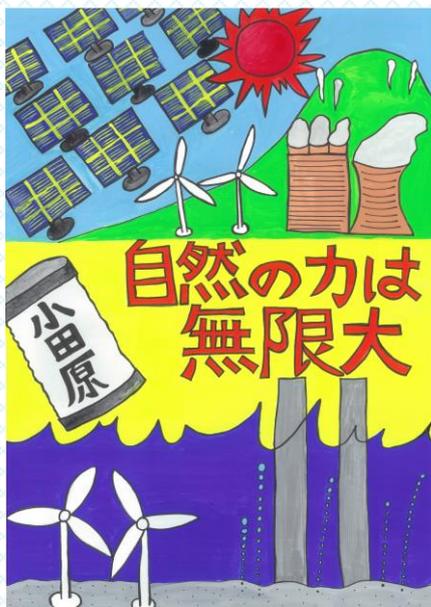
小田原市長賞

小田原市立国府津小学校 2年 杉崎 侑実 さん

【講評】

「青く澄んだ空をこどもたちにバトンタッチしよう」というおだわらスマートシティプロジェクトの合言葉にぴったりの素敵な作品です。

子供たちが笑顔で手をつなぎ、太陽や雲も一緒に笑顔でこちらに微笑む様子から、「自然の優しさ」や「地球にやさしいまち」への思いを感じることができます。



小田原市長賞

小田原市立 白鷗中学校 1年 三嶋 菜夏 さん

【講評】

青い空と美しい緑の山、輝く真っ赤な太陽、深い青色の海、小田原の豊かな自然環境を生かした再生可能エネルギーの活用の様子があざやかな色彩で描かれています。

中央には小田原の持つ豊かな風土、自然環境は無限の力を持っているというメッセージが、歴史ある小田原提灯によって照らされ、小田原の次世代環境都市としての可能性やスマートシティの未来像が表現されている作品です。

■入賞作品の展示及び表彰式

平成27年度11月3日(火・祝)にダイナシティウエストで開催した、「おだわらスマートシティフェア」において、コンクール入賞者の表彰式を行いました。

会場には入賞作品を展示。受賞者を始め、コンクールの協賛企業やイベント参加者で賑わっていました。

表彰式後は、受賞された児童・生徒の皆さんと、そのご家族の方がそれぞれの作品の前で写真撮影をしている姿も見られました。

また、多くの方にご覧いただくと、今年度はダイナシティウエスト、小田原市民会館(小田原ガス主催・ガス展)、小田原地下街HARUNE ハルネ広場、湯本富士屋ホテル レインボー館 1階において入賞作品を展示しました。展示には各会場や事業主催者のご協力をいただきました。

(左上)ダイナシティウエストでの表彰式
(左)小田原地下街HARUNEでの展示
(右)絵画・ポスターコンクール審査会の様子



小学生の部



おだわらスマートシティプロジェクト会長賞
小田原市立国府津小学校5年
杉崎 佳奈さん



小田原ガス株式会社賞
小田原市立曽我小学校3年
星野 杏奈さん



さがみ信用金庫賞
小田原市立東富水小学校1年
秦田 祥さん



株式会社小田原百貨店賞
小田原市立国府津小学校6年
米山 なずなさん



株式会社ダイナシティ賞
小田原市立足柄小学校1年
原 美優さん



株式会社鈴鹿高輪洋本店賞
小田原市立足柄小学校3年
市川 美羽さん



株式会社ミクニ賞
小田原市立足柄小学校3年
渡邊 董さん



小田原報徳自動車株式会社賞
小田原市立富水小学校6年
平井 太郎さん



ほくとエネルギー株式会社賞
小田原市立三の丸小学校6年
杉山 未佳さん

中学生の部



おだわらスマートシティプロジェクト会長賞
小田原市立白鷗中学校3年
下村 菜々子さん



小田原ガス株式会社賞
小田原市立橋中学校1年
川上 音さん



株式会社ミクニ賞
小田原市立鶴宮中学校2年
山口 千莉さん



株式会社鈴鹿高輪洋本店賞
小田原市立橋中学校3年
添田 萌瑛さん



株式会社ダイナシティ賞
小田原市立橋中学校1年
橋本 風宇さん



ほくとエネルギー株式会社賞
小田原市立橋中学校1年
瀧本 凜さん



さがみ信用金庫賞
小田原市立橋中学校1年
佐々木 郁海さん



株式会社小田原百貨店賞
小田原市立鶴宮中学校2年
古川 祥さん



小田原報徳自動車株式会社賞
小田原市立橋中学校1年
富田 真桜さん

賞	小学生の部	中学生の部
優秀賞	小田原市立東富水小学校 4年 津田 真央さん	小田原市立酒匂中学校 2年 高間 大輝さん
佳作	小田原市立足柄小学校 6年 遠藤 夢佳さん 小田原市立芦子小学校 6年 瀧口 由衣さん 小田原市立山王小学校 1年 我妻 里依さん	

特集6 おだわらスマートシティフェア

平成27年11月3日(火・祝)にダイナシティウエスで、4回目となる「おだわらスマートシティフェア」を開催しました。



■屋上では MIRAI の試乗体験も

会員企業や EV オーナーズクラブの皆様にご協力をいただき、13 台のエコカー(VW e-up!、VW GOLF GTE、トヨタ MIRAI、シエンタ HV、Minicab ミーブ、ダイハツ バイオフィューエル CNG、コンセプト ONE、三菱 BDF、TESLA MODELS、BMWi8、BMWi3、日産リーフ)を正面玄関前に展示することができました。その中には普段中々見る機会のない貴重なエコカーもありました。

また、本部ではスタンプラリーの抽選会が行われ、親子連れなどで賑わいを見せていました。

屋内ではいくつかのブースに分かれ、会員企業から環境に配慮した機器(蓄電池・エネファーム・EV 充電スタンドなど)の展示や啓発のためのノベルティなどが配布されました。

屋上では、水素と酸素の化学反応を利用して電気をつくる発電装置である燃料電池を動力源とした新しい車トヨタ MIRAI の試乗体験が実施されました。乗り心地については、「滑らかな加速で走りやすかった」「想像以上に静かに走る」など様々な感想をいただきました。フェアに来て MIRAI を初めて見たという方も多く、「今後の普及に期待している」という意見もありました。



■うちエコ診断やステージイベントも

平成25年度から本プロジェクトの事業として取り組んできた、家庭向け省エネ取組拡大事業の「うちエコ会場診断」を実施しました。2回目の実施となる今回は、当日会場で希望された方を対象に佐々木 努さん(小田原ガス)、羽田 のぞみさん(小田原ガス)、飯田 智夏さん(さがみ信用金庫)、西山 里利さん(個人会員)の4名のうちエコ診断士により、それぞれのライフスタイルの

分析と省エネに向けた改善点などをアドバイスしました。また、ステージでは「再生可能エネルギーで“エネルギーの地域自給”」と題し、小田原市が目指す「エネルギーを地域で自給する持続可能なまち」とは何かについて、パネルディスカッションが行われました。

特集7 会員交流会



■東京モーターショー ※上段の写真3枚

平成27年11月6日(金)に、東京ビッグサイトで開催された第44回東京モーターショーを視察。会員19名が参加しました。今回は、都市と車と人々の関わりを体験できる SMART MOBILITY CITY を視察することが目的で、会場内では車関連のブースのみではなく、スマートシティに関連する様々な企業や団体のブースが出展されていました。

■鈴廣蒲鉾本店 ZEB 化施設 ※下段の写真3枚

平成28年2月16日(火)に、会員企業である鈴廣蒲鉾本店の新社屋を視察。会員11名が参加しました。この新社屋は、経済産業省が提案する「ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)」実証事業に応募し採択されたもので、1次エネルギー消費量を、建築物・設備の省エネ性能の向上や再生可能エネルギー等の活用などによって削減し、年間で正味ゼロとする物です。

特集8 冬のエコ・クッキング



平成28年1月31日(日)に、小田原ガスショールーム・エコリアダイナシティ店で、エコ・クッキングナビゲーターの河野みゆきさん、伊與田愛さんを講師に迎えエコ・クッキングを行いました。テーマは『カラダあったか冬のエコ・クッキング』。旬の食材を使用し、エネルギーを効率よく使い、無駄を出さないための講義と実習を行いました。

市の広報誌で募集した12名の参加者は、食材を切る順番、火力の調整、鍋蓋を使うタイミング、食器の洗い方など、たくさんエコポイントについて学びました。調理実習では全4品(しょうがごはん、長芋とむきえびのしょうゆ炒め、鶏とかぶのスープ、バナナ春巻き)を作りました。

発行日 平成28年3月 日 発行者 おだわらスマートシティプロジェクト 会長 葺宮武夫

おだわらスマートシティプロジェクト 事務局 小田原市役所 環境政策課

電話0465(33)1473/FAX0465(33)1487/E-mail kansei@city.odawara.kanagawa.jp

すまぶろ通信カラー版はHP(<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/envi/environ/smart-city/>)からダウンロードできます。